

## 第29回全道高齢者ソフトボール大会開催要項

- 1 主 催  
北海道社会福祉協議会・北海道ソフトボール協会
- 2 主 管  
札幌ソフトボール協会
- 3 後 援  
北海道・札幌市 ・北海道体育協会
- 4 会 場  
美香保公園野球場C・B（札幌市東区北22条東4丁目）  
天使中沼グラウンド（札幌市東区中沼町15-13）
- 5 期 日  
平成29年6月10日（土）～6月11日（日）
- 6 参加資格
  - (1) 平成29年度北海道ソフトボール協会に各地区協会を通して加盟登録したチームに限る。
  - (2) 年齢が59歳以上[昭和33（西暦1958）年4月1日以前に生まれた者]とする。出場する選手は、年齢を証明するもの（健康保険証、運転免許証等の写し）を申込書と一緒に提出すること。
- 7 チーム編成  
チーム編成は、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。但し監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。また、チーム内に指導者資格有資格者がいることが望ましい。
- 8 申込方法  
参加希望のチームは、別紙申込用紙に必要事項を記入し、参加料・保険料と共に平成29年5月19日（金）までに下記宛に申込むこと。  
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号  
北海道立総合体育センター内  
北海道ソフトボール協会 TEL011-820-1675
- 9 参加料 25,000円
- 10 保険料 参加申込書に記載の人数×60円
- 11 競技規則 2017年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 12 試合球  
ゴム検定3号球、主催者が提供する。
- 13 試合方法  
トーナメント戦とし、各試合は7回または70分を過ぎて新しいイニングに入らない。

同点の場合は、タイブレーカーを適用する。

決勝戦についてはオフィシャルルールによる。

#### 1.4 組合せ抽選

平成29年5月25日（木）に主管協会立会のもと組合せ抽選を行う。

#### 1.5 監督会議

平成29年6月10日（土）9：00より球場本部（C球場）で行う。

・監督はユニホームを着用し参加すること。

#### 1.6 開始式

平成29年6月10日（土）監督会議終了後の同球場（C球場）で行う。

開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上（試合が成立する人数）の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。

#### 1.7 傷 害

- (1) 選手の傷害について、応急処置のほか主催者は一切の責任を負わない。
- (2) 健康保険証、後期高齢者医療被保険者証を必ず持参すること。
- (3) 主催協会に傷害保険に加入する行事参加傷害保険（保険料については参加者負担）の範囲内で保証を行う。

保証内容：死亡、後遺障害 最高450万 入院日額4000円（事故日から180日以内） 通院日額2500円（事故日から180日以内の通院90日限度） （保険料については別途徴収する）

#### 1.8 備 考

- (1) 出場選手は、必ず監督によって引率され、選手の全ての行動にたいして責任を負うものとする。
- (2) ベンチに入れる人数は、登録人数とする。
- (3) その他、詳細については監督会議で決定する。
- (4) 第30回全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）秋田県大会の人数は監督1名（選手兼任可）、選手15名 [登録15名以内]とする。経費一部補助は15名とする。
- (5) 一回戦敗退チームによる交流試合を2日目に予定します。
- (6) 本大会に関する問合せ先は下記迄

札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号

北海道ソフトボール協会 TEL011-820-1675